



文化博物館だより 第321号

2010年2月27日

みなさん、こんにちは。一雨ごとに季節が移ってゆくような気がします。先日は、20度以上になった地域もあったようです。春は、もう、すぐそこです。

● 『くらし展』 見学風景

平日は、連日、子ども達が見学に来てくれている『くらしのうつりかわり展』。

右の写真は、先日26日(金)午後の見学風景です。駄菓子屋さんの再現展示の前で、ボランティアさんの解説を熱心に聞いて、子ども達はメモをとっていました。また、ロビーの古い道具を触って使ってみることのできるコーナーでは、わらじを履いたり、はかりを持ち上げてじっくりと観察する子らの姿が。

阿部さんの紙芝居では、今年も子ども達の歓声があがり、盛り上がっていました。

子ども達だけでなく、一般の大人の方で『くらし展』会場を観覧され、帰られる時に「懐かしくて、涙がでるわ」などと仰り昔話をされる方もいらっしゃいました。『くらし展』は3月22日(月)まで。うつりかわる時代時代の道具類を、それぞれの世代の視点でお楽しみ下さい。



● サンテレビの撮影がありました！

サンテレビの「明石大百科」という番組のための、『くらしのうつりかわり展』の撮影がありました。市の広報課の方、撮影スタッフと共に、出演される泉ゆうこさんとヤノパンさんも来館。ヤノパンさんは頭に春らしい素敵なもの(?)を着けていらっしゃいました(どうぞ、番組にてご覧下さい)。



ロビーでの撮影の様子

カメラマンや照明の方々は、会場やミゼットの撮影をテキパキとされ、30分ほどで終了。

番組の放送は、3月13日(土)午後5時15分～6時。再放送は、同20日(土)午前8時30分～8時45分。どうぞ、ご覧下さいね。